

⑨ 北海道新幹線開業に向けたツアー商品造成

- 【目的】 釧路～丘珠～函館の乗継を利用した、新規需要の掘り起こし
- 【目標】 低価格でのツアー商品造成（函館に来る本州観光客がターゲット）
- 【内容】 低価格でのツアー商品造成とその告知
1年目・2年目は東北新幹線利用者、観光客等を対象に乗り継ぎの利便性を体験してもらい、3年目の新幹線開業時に本格的な利用を図る。
- 【数量等】 1ツアー商品造成、首都圏、東北地域で販売
- 【背景】 平成28年3月の北海道新幹線開業に伴い、約50万人の観光客の増加が図れるとも言われており、その観光客をどのように釧路まで取り込むのかについても重要な課題であり、乗継ではあるが、函館から釧路までの唯一の高速交通手段であるHAC路線を活用してもらい、釧路－丘珠線に新規需要を取り込み、利用促進を図る大きなチャンスの可能性も秘めている。

平成26年度の実行

- 【計画・立案】 9月下旬～
- ・釧路市・HAC・北海道関係機関等協議、調整開始
 - ・実施の具体的な内容、期間、効果測定手法等の検討
- 【準備・制作】 12月下旬～
- ・関東・東北旅行代理店訪問に向けたアポイント、資料作成等
- 【実行】

H28年3月の開業に向けた商品造成の可能性を探るために関東等の旅行エージェントを訪問し、協議を行ったが、旅行エージェントからは一定の関心は得られたものの、すぐに商品化にいたるものではなく、H27年度も引き続き協議・調整を続け、課題解決、商品造成に努めてまいりたい。

<エージェント訪問内容> 3月17～19日

- ・関東及び東北旅行代理店訪問
 - 関東：ジャルパック、JTB 東日本事業部、近畿日本ツーリスト、クラブツーリズム、トップツアー、日本旅行
 - 東北：近畿日本ツーリスト東北、トップツアー東北国内旅行センター、JTB 東北事業部、日本旅行東北企画センター

平成27年度の実行

- ・10月13日～15日、東北地域の旅行会社等3社を招聘した。
- ・招聘対象：近畿日本ツーリスト東北、読売旅行東北、日本航空東北支店

平成28年度の実行

- ・10月25日～27日の日程で、釧路発、函館・大沼経由東京行きの旅行商品を造成した。